



## 野洲市資料提供

|           |              |
|-----------|--------------|
| 提 供 年 月 日 | 令和4年6月15日    |
| 担 当 部 課   | 健康福祉部地域医療政策課 |
| 担 当 者     | 駒井 上 柁       |
| 連絡先電話番号   | 077-587-8814 |

### 野洲市民病院の新たな整備場所（温水プール跡地）が建築可能な地盤であることのエビデンスについて

去る5月18日（水）に開催された野洲市民病院整備事業特別委員会において、市民病院の新たな整備場所として提案した「温水プール跡地」（野洲市富波甲1294番地他）の地盤に係る下記の所見について、学識者にご確認をいただきました。同場所に市民病院が建築可能であることのエビデンスの一として、関係者に情報提供いたします。

#### 記

#### 1. 学識者による確認の結果

- (1) 学識者：本市市民病院整備運営評価委員会委員 ご専門：建築設計・構造計画  
(2) ご確認コメント

「記載（\*下記2）の所見で問題ないと思料する。資料をさらに補強すべく、支持力の構造計算を添付すれば如何か。階数とスパンを仮定すれば、凡そその杭軸力が分かるので、それで支持力の計算をすればよいと思料する。」

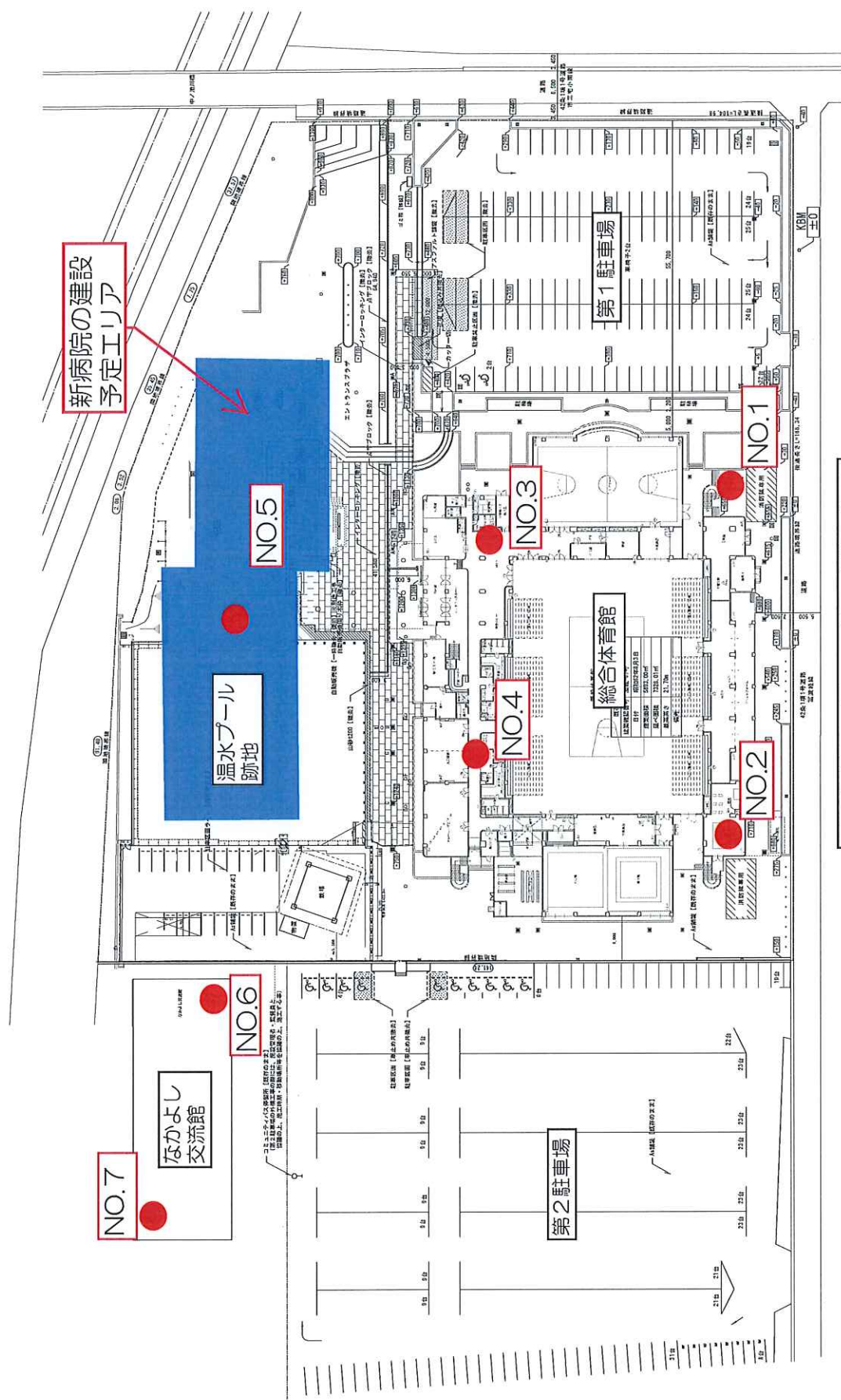
#### 2. 市の所見（作成者：地域医療政策課）

- ① 既存ボーリングデータを確認から、どのボーリングデータも深度10mから強固な砂礫層が出現しており、層厚も5mほどあることから、その層が支持層になり得る（建物を支えられる。）と考える。
- ② 建物の設計が進み、構造計算を進める際に、10m～15m付近の砂礫層が支持層とならない場合であっても、深度20m以深にも強固な砂礫層があり、その層が支持層になり得る（建物を支えられる。）と考える。
- ③ いずれのボーリングデータも同様な層構成となっており、支持層を含め、地盤は水平堆積しているものと考えられるため、場所によって支持層の深さが大きく変わらない、比較的安定した地層であると想定できる。
- ④ 上部のシルト層については、軟弱層ではあるが、支持杭の構造計算を法に則して行えば、何ら問題はない。
- ⑤ 液状化リスクに対しては、地質調査時に液状化試験を行い、必要に応じて対策を行うことになる。

#### 3. 学識者への提示資料

- ① 上記2. 市の所見
- ② 総合体育館新築工事地質調査（S62.4）「地質柱状図」（別添）
- ③ 障がい者スポーツ施設新築工事土質調査（H17.12）「ボーリング柱状図」（別添）

以 上



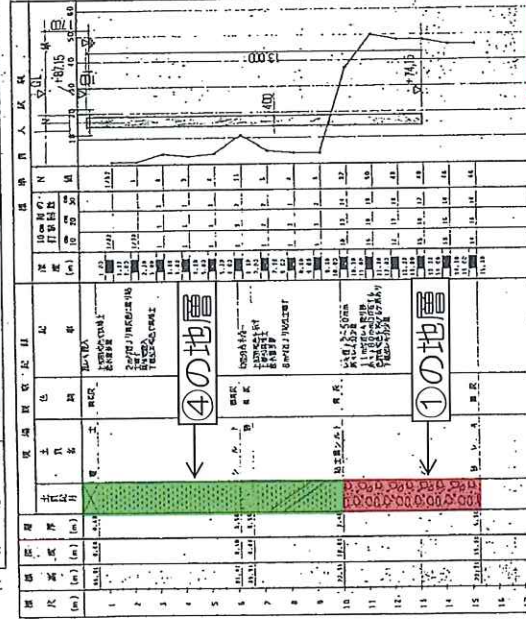
総合体育館 現況配置図

| 図面番号 |  | 図面名          | 縮尺     | 作成者  | 承認者  | 作成日      | 承認日      |
|------|--|--------------|--------|------|------|----------|----------|
| A    |  | 総合体育館 現況配置図  | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| B    |  | 総合体育館 設備配置図  | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| C    |  | 総合体育館 交通配置図  | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| D    |  | 総合体育館 緑地配置図  | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| E    |  | 総合体育館 建物配置図  | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| F    |  | 総合体育館 駐車場配置図 | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| G    |  | 総合体育館 道路配置図  | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| H    |  | 総合体育館 公園配置図  | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| I    |  | 総合体育館 緑地配置図  | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| J    |  | 総合体育館 建物配置図  | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| K    |  | 総合体育館 駐車場配置図 | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| L    |  | 総合体育館 道路配置図  | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| M    |  | 総合体育館 公園配置図  | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| N    |  | 総合体育館 緑地配置図  | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| O    |  | 総合体育館 建物配置図  | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| P    |  | 総合体育館 駐車場配置図 | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| Q    |  | 総合体育館 道路配置図  | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| R    |  | 総合体育館 公園配置図  | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| S    |  | 総合体育館 緑地配置図  | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| T    |  | 総合体育館 建物配置図  | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| U    |  | 総合体育館 駐車場配置図 | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| V    |  | 総合体育館 道路配置図  | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| W    |  | 総合体育館 公園配置図  | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| X    |  | 総合体育館 緑地配置図  | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| Y    |  | 総合体育館 建物配置図  | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |
| Z    |  | 総合体育館 駐車場配置図 | 1/1000 | 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 | 〇〇/〇〇/〇〇 |

地質柱状図

NO.1

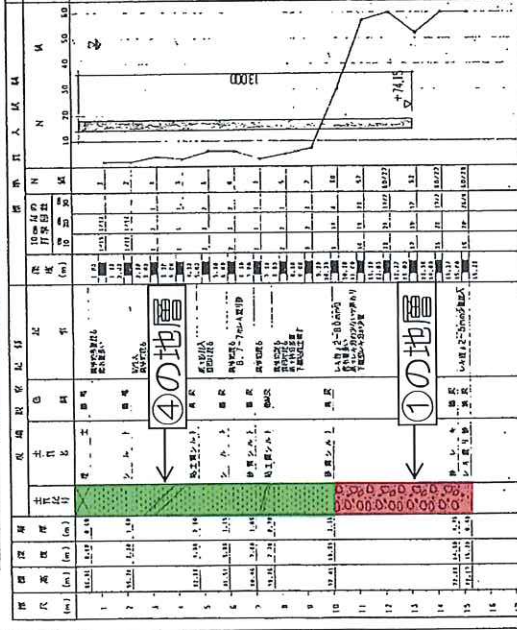
|         |        |
|---------|--------|
| ボーリング番号 | 110.1  |
| 調査年度    | 昭和47年  |
| 調査場所    | 豊田県豊田市 |
| 調査深度    | 15.10m |
| 調査者     | 豊田県建設部 |
| 調査員     | 豊田県建設部 |



地質柱状図

NO.4

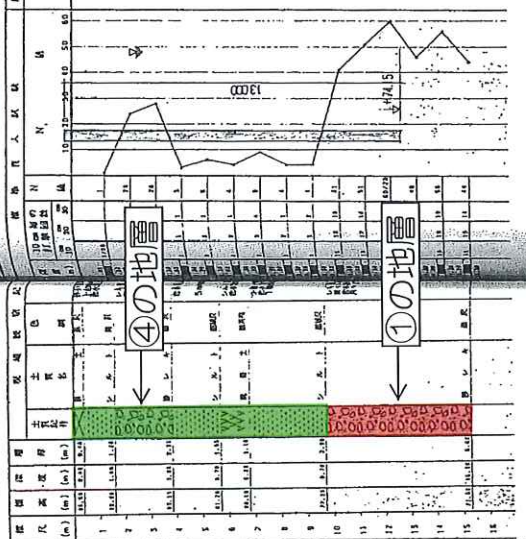
|         |        |
|---------|--------|
| ボーリング番号 | 110.2  |
| 調査年度    | 昭和47年  |
| 調査場所    | 豊田県豊田市 |
| 調査深度    | 15.10m |
| 調査者     | 豊田県建設部 |
| 調査員     | 豊田県建設部 |



地質柱状図

NO.2

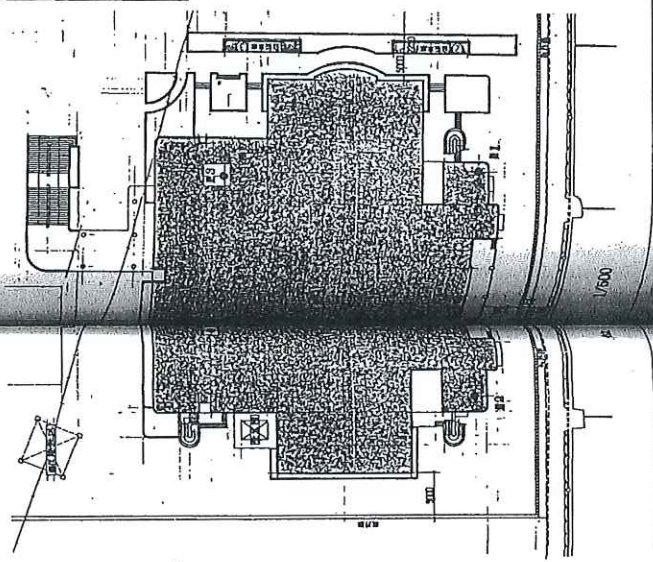
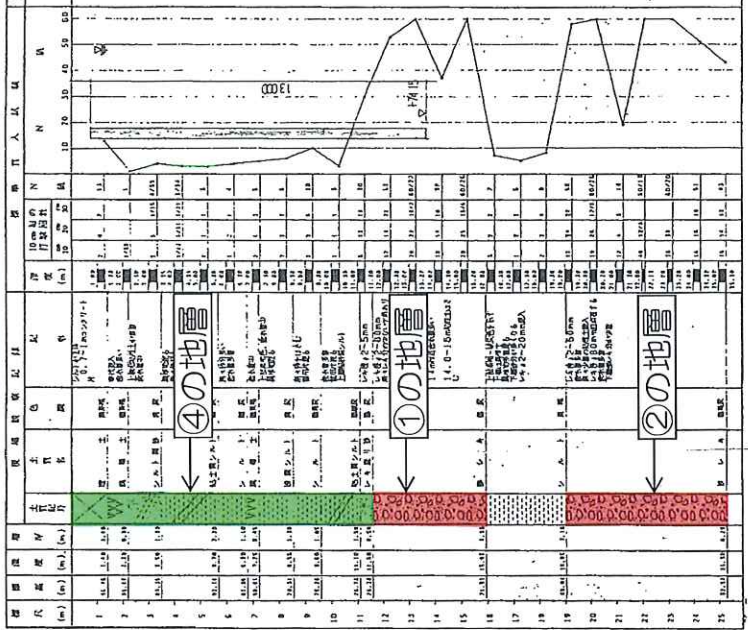
|         |        |
|---------|--------|
| ボーリング番号 | 110.3  |
| 調査年度    | 昭和47年  |
| 調査場所    | 豊田県豊田市 |
| 調査深度    | 15.10m |
| 調査者     | 豊田県建設部 |
| 調査員     | 豊田県建設部 |



地質柱状図

NO.3

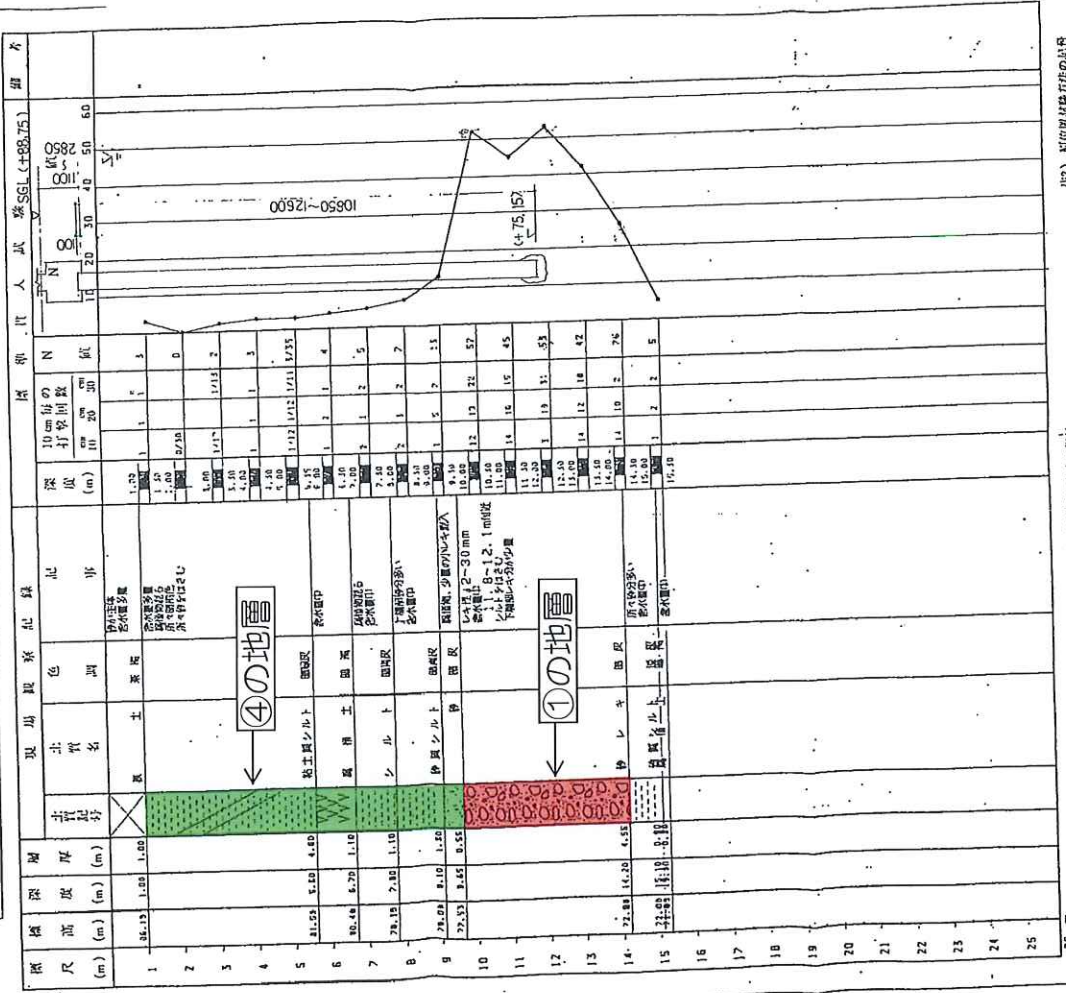
|         |        |
|---------|--------|
| ボーリング番号 | 110.4  |
| 調査年度    | 昭和47年  |
| 調査場所    | 豊田県豊田市 |
| 調査深度    | 15.10m |
| 調査者     | 豊田県建設部 |
| 調査員     | 豊田県建設部 |



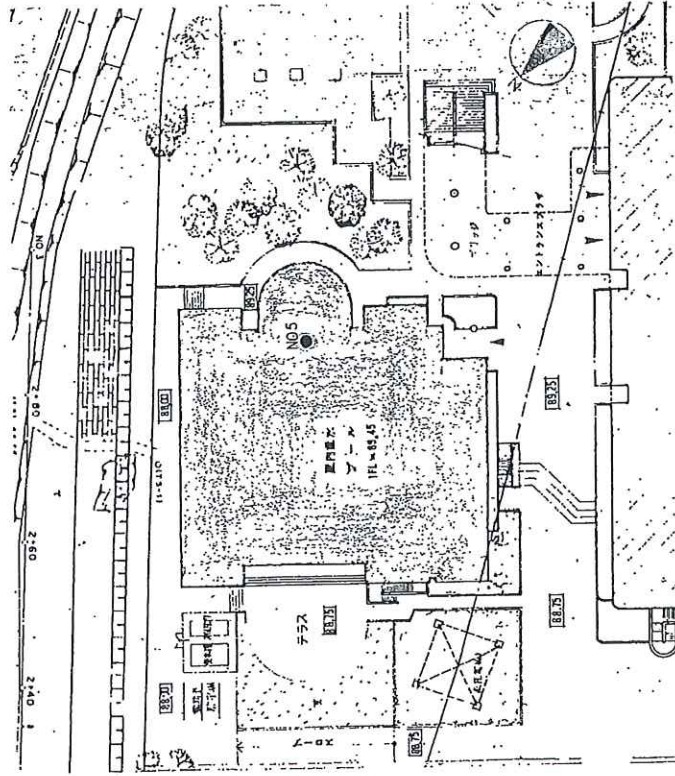
# 地質柱状図

NO.5

|         |                       |      |            |
|---------|-----------------------|------|------------|
| ボーリング番号 | No. 5                 | 孔内水位 | 0.0-0.50 m |
| 調査名     | 青洲山荘総合体育館（医療）富高工事地質調査 | 試験口径 | 66 mm      |
| 調査場所    | 青洲山荘                  | 調査深度 | 15.50 m    |
| 調査期間    | 昭和62年4月8日～昭和62年4月9日   | 調査者  | 川口 浩       |
| 調査時間    | 07.10 m               | スケッチ |            |
| 調査者     | 田中 浩                  | スケッチ |            |



注1) 地質柱状図の記号  
 T: シンク・タンク・ブロー  
 D: デニオン・ブロー  
 O: オール  
 B: ボール  
 S: スクリュー  
 L: レンチ  
 P: プラ  
 R: ロート  
 M: マシン  
 H: ハンド  
 F: フォーク  
 K: キー  
 W: ワイヤー  
 G: ガス  
 E: エンジン  
 C: ケーブル  
 A: アーク  
 V: ヴォルテージ  
 I: インター  
 T: テンション  
 R: レンチ  
 P: プラ  
 R: ロート  
 M: マシン  
 H: ハンド  
 F: フォーク  
 K: キー  
 W: ワイヤー  
 G: ガス  
 E: エンジン  
 C: ケーブル  
 A: アーク  
 V: ヴォルテージ  
 I: インター  
 T: テンション



位置図 1/500

